

関係各位



センチュリー・システムズ株式会社
代表取締役 田中 邁

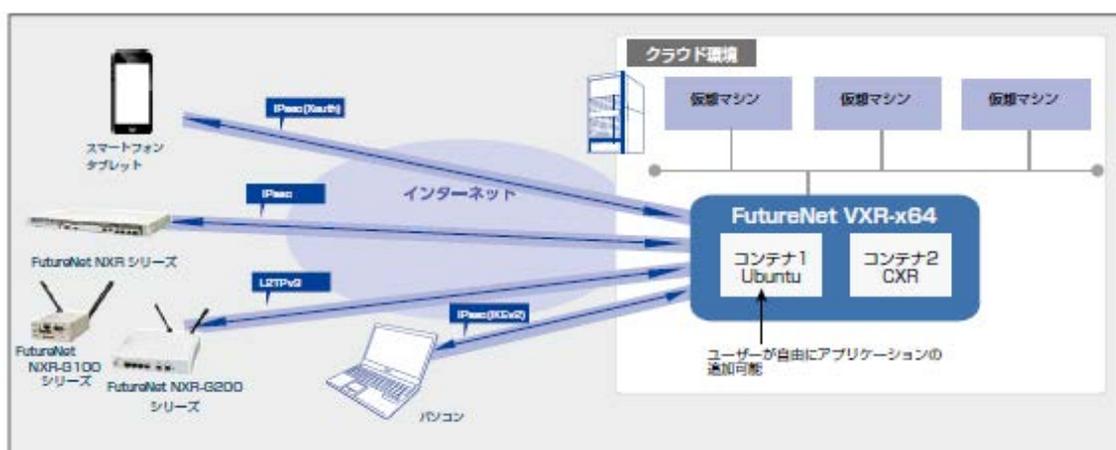
Amazon Web Service 上で利用可能なソフトウェアルータ FutureNet VXR-x64 を発売

センチュリー・システムズ株式会社(本社:東京都武蔵野市、代表取締役:田中邁、以下:センチュリー・システムズ)は、FutureNet NXR/NXR-G シリーズのVPN機能をクラウド上で利用するためのソフトウェア FutureNet VXR-x64 を発売いたします。

FutureNet VXR-x64 は従来の VXR を 64 ビット対応した最新モデルで、Amazon Web Service(以下、AWS)上でも利用することができます。

AWS をはじめとした各種クラウドサービスやお客様が独自に構築するプライベートクラウド環境に FutureNet VXR-x64 を追加すると、FutureNet NXR/NXR-G シリーズを設置する各拠点との VPN 接続はもちろん、スマートフォン/タブレット端末や Windows PC が標準搭載する VPN クライアントを利用した VPN 接続も可能となり、様々なデバイスとクラウド環境をセキュアに接続することができます。

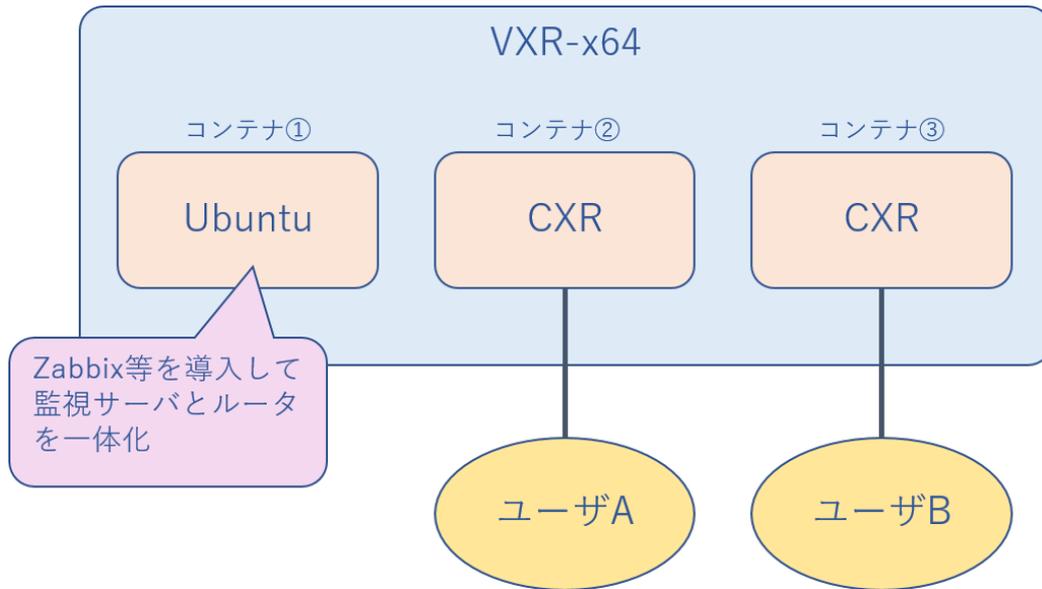
また、今後のロードマップとして FutureNet VXR-x64 の設定情報の取得や設定変更等をネットワーク経由で外部から行うための API の実装を計画しており、各種サーバとの連携も容易に実現できます。



【FutureNet VXR-x64 の機能概要図】

■ コンテナ型の仮想環境を提供

FutureNet VXR-x64 上でコンテナ型の仮想サーバ(Ubuntu)を動作させることができ、この仮想サーバ上に各種オープンソースソフトウェアやお客様が独自に開発したアプリケーションを追加することができ、例えば監視サーバを構築してルータと一体化することができます。また、コンテナ上で FutureNet NXR/NXR-G シリーズ相当の機能を提供する CXR を動作させることができます。1つの FutureNet VXR-x64 上で複数の仮想ルータを動作させることができ、マルチテナントのように複数のユーザを分離して収容することができます。



【FutureNet VXR-x64 のコンテナ機能イメージ】

/// 価格、販売等 ///

FutureNet VXR-x64

価格: オープンプライス

特徴: クラウド上で利用可能にするソフトウェアで、仮想マシンイメージとして提供

販売開始: 2018年12月

※ トライアル版(機能制限あり、30日間有効)は、弊社HPより提供予定。

※ FutureNet VXR-x86とは別ライセンスとなります。

FutureNet VXR-x64 の主な仕様

製品名		FutureNet VXR-x64
ネットワーク	IP アドレス取得方式	固定、IPCPv4/v6、DHCPv4/v6 クライアント、RA
	ルーティングプロトコル	IPv4/v6 スタティック、RIPv1/v2、OSPFv2、BGP4、BGP4+ ※対応予定：RIP フィルタ、RIPng、OSPFv3、DVMRP、PIM IPv6
	ポリシールーティング	○
	ARP 関連機能	ARP 固定、Proxy ARP
	インタフェース関連機能	MTU 設定、Directed Broadcast、Send Redirect
	VLAN	タグ VLAN (IEEE802.1Q)
	PPP	IPv4 over PPP、IPv6 over PPP
	DHCP	DHCPv4 サーバ、DHCP リレー、DHCPv6 サーバ
PPPoE	マルチセッション	同時 5 セッション
	Unnumbered 対応	○
	キープアライブ	○
	PPPoE 特殊オプション	○
NAT/NAPT	IP マスカレード	○
	スタティック NAT	○
	UPnP 対応	○
	SIP-NAT	○
	パススルー	PPPoE ブリッジ、IPv6 ブリッジ
	NAT 設定数	4096 ※ SNAT, DNAT の総設定可能数
セキュリティ機能	パケットフィルタ	ACL 4096
	Web 認証	○
	ステートフルパケットインスペクション	○
	P2P 通信検出機能	○
IPsec	構成方式	サイト間、リモートアクセス IPsec クライアント
	鍵交換プロトコル	IKEv1 / IKEv2 ※同時利用可能
	暗号化アルゴリズム	DES、3DES、AES (128/192/256)、NULL
	認証アルゴリズム	MD5、SHA-1、SHA-2 (256/384/512)、NULL
	DH Group	Group 1/2/5/14/15/16/17
	PFS (Perfect Forward Secrecy)	○
	トンネル通信断の検出	DPD (Dead Peer Detection)
	IPsec NAT トラバース	○
	その他	X.509、ポリシーベース IPsec / ルートベース IPsec
	最大拠点数	65535
GRE/IPinIP	IPinIP 最大拠点数	合計 65535
	GRE 最大拠点数	
L2TPv3	最大拠点数	4096
	L2TPv3 フィルタ	○
L2TP/IPsec (スマートフォン対応)	最大アカウント数	133
	同時接続数	128
QoS 機能	優先制御	○
	帯域制御	○
	TOS, Precedence, DSCP 書き換え	○
コンテナ機能	コンテナ数	5 ※オプションライセンスにより最大 10 まで拡張可能

※上記は Premium ライセンスの仕様です。これらの仕様は予告なく変更されることがあります。

/// センチュリー・システムズ株式会社について ///

センチュリー・システムズは、エンタープライズから組み込みまでのネットワーク分野を中心に、ハードとソフトの開発をおこなう開発会社です。FutureNet®ブランドでの自社製品の提供を中心として、製品のカスタマイズや新規開発を含む受託開発、OEM 提供、ASP・クラウドサービス (WarpLink®)の提供をおこなっています。受託開発では M2M、センサネットワーク、遠隔監視制御、高信頼ネットワーク、専用ゲートウェイなどの装置/システム開発や通信プロトコルのライセンス提供などで幅広い実績を持っています。

- ・会社名 : センチュリー・システムズ株式会社
- ・所在地 : 東京都武蔵野市境 1-15-14
- ・代表者 : 代表取締役 田中 邁
- ・事業内容: ネットワーク製品ブランド FutureNet シリーズの開発・販売、製品のカスタマイズ、OEM 提供、ネットワークシステムの受託開発、コンサルティング、ASP・クラウドサービス

● お問い合わせ先

FutureNet VXR-x64 に関するご質問、お問い合わせは弊社営業部までお願いします。

なお、ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

電話 0422-37-8112

FAX 0422-55-3373

電子メール press-release@centurysys.co.jp

ホームページ <http://www.centurysys.co.jp/>

以上、新製品の紹介とさせていただきます。何卒よろしくお取り計らいの程、お願い申し上げます。

-
- ・「FutureNet」、「WarpLink」はセンチュリー・システムズ株式会社の登録商標です。
 - ・その他、文中の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標、サービス名称です。